

平成29年度事業実績

《 総 括 》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

平成29年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成26年4月1日から平成31年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の製作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行っている。

平成29年度もこれら4つのコンセプトに基づき事業を実施。北九州芸術劇場プロデュース「彼の地Ⅱ～逢いたいひ、と。」を製作し、当劇場だけでなく東京や愛知県豊橋市でも上演したほか、山海塾80年代の代表作をリ・クリエーション版として日本初演した「卵を立てることから－卵熟」、市民参加企画である合唱物語「わたしの青い鳥2017」、北九州芸術劇場＋市民共同創作劇「Re：北九州の記憶」など創造事業5件、ギラヴァンツ北九州、リバーウォーク北九州と連携した「地域のアートレパトリー創造事業」、「夏休み！子どもの劇場体験2017」や「高校生〔的〕シアター」等の学芸事業11件、「ハムレット」、「ロッキー・ホラー・ショー」、ナイロン100℃「ちょっと、まってください」等の公演事業16件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業10件を実施。また、商店街や交通機関、観光など様々な分野と連携しアートプログラムを行う「北九州舞台芸術フェスティバル『北九州芸術工業地帯』」を実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

平成29年度は、「2017響シリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上と新たな観客層へのアプローチを行った。市内の他のホールにおいても「上妻宏光“Standard Songs” feat. 佐藤竹善」を実施した。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営、地域の音楽文化育成事業として、学校等への訪問コンサートをを行い、音楽ファンの裾野拡大や地元アーティストの育成・活用等を図る「音楽アウトリーチ事業」を実施した。

さらに、施設間の有機的な連携を図る取り組みとして、北九州芸術劇場と響ホール及び他文化施設の協働による事業も行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託している。

埋蔵文化財発掘調査等については、発掘13件・整理14件、合計27件の事業を実施した。

《 I 文化創造事業の実施 》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州芸術劇場× 北九州市立美術館分 館 vol.5 「10万年の寝言」	北九州市立美術館分館 6月8日(木) ～11日(日) 7公演	北九州市立美術館とのコラボ企画第5弾。今回は、現代美術家・ヤノベケンジの立体造形作品そのものを舞台美術として使用し、そこから想起された演劇作品を上演。終演後は学芸員が作品について解説をおこなった。 【作】穴迫信一、渡辺明男 【作・構成・演出】泊篤志	391
北九州芸術劇場 プロデュース ／市民参加企画 合唱物語 「わたしの青い鳥 2017」	[アウトリーチ] 東筑紫学園高等学校 音楽類型 5月26日(金) [コーラスワークショップ] 北九州芸術劇場 中劇場・小劇場 5月12日(金) ～6月25日(日) [公演] 北九州芸術劇場中劇場 6月25日(日) 1公演	市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの曲と詞を作り、市民参加の合唱と朗読で物語をすすめていく。本番を含む15回のワークショップを実施し、作品には参加者の自分史や幸福感を取り込み、さらに公演では来場者にも幸福感をインタビューし、会場一体となって幸せ探しをおこなった。平成16年度から毎年続いて14回目の開催。 【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】伊藤晴(藤原歌劇団) 【ピアノ】白石光隆	アウトリーチ参加者 52 コーラスワークショップ参加者 77 公演 370
北九州芸術劇場 +市民共同創作劇 「Re:北九州の記憶」	[関連企画] 朗読公演「読む、記憶」 ①『カンパン』 中央図書館カフェテリア 9月27日(水) ②『昭和12年7月31日』 北九州文学サロン 11月18日(土) [公演] 北九州芸術劇場小劇場 10月27日(金) 貸切1公演 10月28日(土) ・29日(日) 3公演	平成24年度からはじまり6年目を迎える事業。北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施。平成29年度はこれまでの5年間で生まれた52作品の中から8作品を新たに構成し、本公演として実施した。 【構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座) 【作】 穴迫信一(ブルーエゴナク)、 鶴飼秋子(さかな公団)、 坂井彩、 塩津順子(のこされ劇場≡)、 寺田剛史(block)、 藤本瑞樹(二番目の庭)、 脇内圭介(飛ぶ劇場)、 渡辺明男(バカボン座)	関連企画 参加者 ① 28 ② 29 公演 貸切 50 270 合計 320

<p>北九州芸術劇場 プロデュース 「彼の地Ⅱ ～逢いたいひ、と。」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 2月17日(土) ～25日(日) 8公演</p> <p>あうるすぽっと(東京) 3月2日(金) ～4日(日) 3公演</p> <p>穂の国とよはし芸術劇場 PLATアートスペース (愛知) 3月10日(土) ・11日(日) 2公演</p>	<p>平成19年度からの「青春の門 放浪篇」に始まる、第一線で活躍する演劇人が北九州に滞在し、地域の俳優やスタッフと北九州をモチーフとした作品を創る北九州芸術劇場プロデュースシリーズ。オーディションを実施し、地域で活躍する役者を出演者に起用するなど“モノづくりの街・北九州”を市内外に発信した。29年度は北九州、東京のほか、愛知県豊橋市でも上演。</p> <p>【作・演出】 桑原裕子(KAKUTA)</p>	<p>①北九州公演 895</p> <p>②東京公演 774</p> <p>③豊橋公演 252</p> <p>①②③合計 1,921</p>
<p>山海塾 「卵を立てることからー卵熱」 リ・クリエーション</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月25日(日) 1公演</p>	<p>世界各国で極めて高い評価を得ている舞踏カンパニー・山海塾の80年代の代表作を、リ・クリエーション版として日本初演。</p> <p>【演出・振付・デザイン】 天児牛大</p>	<p>453</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
<p>北九州芸術劇場× 北九州市立美術館分館 vol.5 「10万年の寝言」 (再掲)</p>	(1)創造事業 参照		
<p>シアターラボ2018</p>	<p>[戯曲講座] 北九州芸術劇場創造工房ほか ①『誰にでも書ける、あなたにしか書けない戯曲講座』 7月23日(日) ②『本格的戯曲講座』 8月～12月(全7回)</p> <p>[演出講座] 2月4日(日)</p> <p>[稽古～公演] 「ドブラー効果の求め方」 北九州芸術劇場 創造工房 2月26日(月) ～3月11日(日) 3公演</p>	<p>劇作家や演出家、更には劇団の結成等、次世代のリーダーの育成を目的として、劇場オープンから継続して取り組んでいる事業。戯曲講座を重ね、稽古場でのリーディング公演を行った。</p>	<p>戯曲講座 参加者 ① 23 ②延べ 20</p> <p>演出講座 参加者 13</p> <p>稽古 21</p> <p>公演入場者 147</p>

<p>北九州芸術劇場創造工房 「演カツ!!」</p>	<p>北九州芸術劇場 創造工房内稽古場 ①演出家3人による「俳優に必要なこと」ワークショップ 6月25日(日)(全3回) ②稽古場公演 演劇ユニットそめごころ 第8回本公演「オイル」 11月10日(金) ～12日(日) 5公演</p>	<p>地域舞台人の新たな表現活動への取り組みや、様々な知識・ノウハウの獲得への支援を目的に、創造工房内稽古場での作品の上演および企画を実施した。</p>	<p>①延べ 77 ② 118</p>
<p>全国4館連携フォーラム事業 音楽がヒラク未来 ～音楽で越境する～</p>	<p>[ワークショップ] 北九州芸術劇場 小劇場・創造工房 6月14日(水)・15日(木) [コンサート] 北九州芸術劇場小劇場 6月15日(木)</p>	<p>音楽の持つ可能性を共通テーマに、各地の地域課題等を踏まえ、東京文化会館、上田市交流文化芸術センターサントミュージゼ、札幌コンサートホール Kitara と北九州芸術劇場の4館が連携して研修プログラムを実施した。 【講師】 仲道郁代、 セレノグラフィカ、 吉元光宏、中村透、 内藤裕敬 【プレゼンアーティスト】 有門正太郎、山本朝子</p>	<p>ワークショップ参加者 31 コンサート 97</p>
<p>夏休み!子どもの劇場体験2017</p>	<p>北九州芸術劇場 小劇場・創造工房ほか 7月26日(水) ～30日(日)</p>	<p>地元の若手演劇人や劇場スタッフを講師に小学生を対象とした2つのワークショップを実施した。 ①職場体験コース ②演劇体験コース</p>	<p>受講者 ① 15 ② 15</p>
<p>子ども体験企画</p>	<p>①げきじょうおばけ屋敷2017 「ゆうれい劇場のなぞ」 北九州芸術劇場中劇場 8月10日(木) ～13日(日)(全20回) ②「親子で一緒に劇場でピクニックダンス!」 [インリーチ] 北九州芸術劇場創造工房 5月19日(金) [ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 大ホールホワイエ 8月13日(日)(全2回)</p>	<p>夏休みの子どもを対象にした体験企画。 中劇場全体を使って、劇場初の試みであるお化け屋敷と、稽古場および大ホールホワイエを使っての乳幼児を対象とした親子ワークショップを実施した。 【ワークショップ講師】 コンタクト・インプロビゼーショングループ C. I. co. (勝部ちこ、鹿島聖子)</p>	<p>①延べ 467 ② インリーチ 14 ワークショップ 44</p>

<p>高校生〔的〕シアター</p>	<p>北九州芸術劇場 大ホール、中劇場、 小劇場、創造工房ほか</p> <p>[戯曲講座] 6月17日(土) 7月1日(土)・15日(土) 22日(土)</p> <p>[夏期講座] 8月7日(月)～9日(水) ※7日は台風接近により中止</p> <p>[モギテク] 8月26日(土)・27日(日)</p> <p>[ワークショップ] ①柴幸男ワークショップ ～街からつくる～ 11月4日(土)・5日(日)</p> <p>②田上豊ワークショップ ～テキストからつくる～ 12月16日(土)・17日(日)</p>	<p>北九州地域の高校生に演劇を体験(ワークショップ・鑑賞)してもらい、未来の演劇人や観客の創出、また高校演劇部のレベルアップを図り実施。</p> <p>戯曲講座、夏期ゼミ、チケット優待、モギテク、ワークショップ等を実施した。</p> <p>【ワークショップ講師】 柴幸男、田上豊</p>	<p>戯曲講座受講者 7</p> <p>夏期講座受講者 84</p> <p>モギテク 参加者 18</p> <p>ワークショップ 参加者 ① 8 ② 8</p>
<p>劇場塾2017</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 創造工房</p> <p>①地域文化コーディネーター クラス 11月22日(水) ・23日(木祝)</p> <p>②劇場基礎クラス 11月28日(火)・29日(水)</p> <p>③オープンレクチャー 12月23日(土祝) 12月26日(火)</p>	<p>市民や公共ホール等で舞台芸術に携わるスタッフ等を対象に、専門家によるレクチャーを開催し、地域で文化・芸術の振興を担う人材育成と公共ホール間等のネットワークの形成を図った。</p> <p>①地域文化コーディネーター クラス 【講師】 小岩秀太郎</p> <p>②劇場基礎クラス 【講師】 北九州芸術劇場職員 有門正太郎</p> <p>③オープンレクチャー 【講師】 木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎) 菅原直樹(「老いと演劇」 OiBokkeShi)</p>	<p>受講者 ① 14 ② 16 ③延べ 121 ①②③合計 151</p>

<p>アーティスト往来 プログラム</p>	<p>講師：有門正太郎・守田慎之介 北九州芸術劇場×北九州市子ども・若者応援センターYELL [インリーチ] ウェルとばた 8月23日(水) [ワークショップ] コムシティ 10月18日(水) 10月25日(水)</p> <p>講師：有門正太郎 [アウトリーチ] 北九州市立竹末小学校 9月26日(火)・27日(水) 北九州市立千代中学校 1月26日(金) 29日(月)・30日(火) 北九州市立河内小学校 2月8日(木)・9日(金) 北九州市立高見中学校 3月13日(火)・14日(水)</p> <p>講師：北村成美 [アウトリーチ] 北九州市立松ヶ江小学校 12月11日(月)・12日(火)</p> <p>講師：セレノグラフィカ [アウトリーチ] 北九州市立小池特別支援学校 2月13日(火)・15日(木) [ワークショップ] 大手町練習場 レインボートップワークショップ 2月14日(水)</p> <p>講師：守田慎之介 [アウトリーチ] 北九州市立槻田小学校 10月5日(木)・6日(金) 10日(火) 北九州市立中原小学校 11月13日(月)・14日(火)</p>	<p>国内外の第一線で活躍するアーティストと地域で活躍するアーティストが、市内の学校や施設において、教育・福祉・街づくりなど地域交流に資するアウトリーチやワークショップを実施した。</p> <p>【講師】 有門正太郎(俳優、演出家)、 守田慎之介(劇作家、演出家、俳優)、 北村成美(振付家、ダンサー)、 セレノグラフィカ (隅地茉歩+阿比留修一) (ダンスユニット)</p>	<p>北九州市子ども・若者応援センターYELL インリーチ 4 ワークショップ 9</p> <p>有門正太郎 アウトリーチ 228</p> <p>北村成美 アウトリーチ 16</p> <p>セレノグラフィカ アウトリーチ 38 ワークショップ 31</p> <p>守田慎之介 アウトリーチ 149</p>
<p>東筑紫学園高等学校演劇類型との連携事業</p>	<p>東筑紫学園高等学校 [ワークショップ] 12月15日(金) [特別授業] 1月16日(火) 2月6日(火) 2月20日(火) ※2月6日はインフルエンザ学級閉鎖により中止</p>	<p>全国でも数少ない普通科演劇類型を有する東筑紫学園高等学校にて、劇場のノウハウを活用した演劇人育成に資する授業を行った。</p>	<p>ワークショップ 22 特別授業参加者 32</p>

<p>地域のアートレパトリー創造事業</p>	<p>北九州芸術劇場×リバーウォーク北九州 集まれリバダン！！プロジェクト「踏み出せリバダン！！」 ワークショップ 3月21日（水祝）</p>	<p>地域（地域や企業等）と劇場が協働して創造活動を行った。これまで創作してきた、ギラヴァンツ北九州との協働による「ギラダンス」を普及するプロジェクトと、リバーウォーク北九州との協働による「リバダン」をリバーウォーク北九州15周年にあわせて市民に広めるためワークショップを実施した。</p>	<p>42</p>
------------------------	---	---	-----------

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
<p>ハムレット</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 5月13日（土） ・14日（日） 2公演</p>	<p>シェイクスピアの四大悲劇の中でも最も人気の高い「ハムレット」を、英国ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーの名誉アソシエート・ディレクターでもあるジョン・ケアードが演出。 【作】W.シェイクスピア 【訳】松岡和子 【演出】ジョン・ケアード 【音楽・演奏】藤原道山 【出演】内野聖陽、國村隼ほか</p>	<p>2,483</p>
<p>春のめざめ</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 6月4日（日） 1公演</p>	<p>思春期の少年少女たちの性の目覚めや心の葛藤を赤裸々に描いた、ドイツの劇作家フランク・ヴェデキントの問題作を原作版ストレートプレイとして白井晃が演出。 【作】フランク・ヴェデキント 【翻訳】酒寄進一 【演出】白井晃 【出演】志尊淳、大野いと、栗原類ほか</p>	<p>648</p>
<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ ①「Mr.バンクの魔法のガラクタ〜石・棒・折れた骨〜」“Sticks Stones Broken Bones” ②「アナのはじめての冒険」“One Morning I Left...”</p>	<p>①北九州芸術劇場創造工房 7月15日（土） ・16日（日） 4公演 ②北九州芸術劇場小劇場 7月22日（土） ・23日（日） 2公演</p>	<p>小さな子どもから大人まで楽しめる選りすぐりの世界の作品を上演。 【出演】 ①バンクパペッツ (from オーストラリア) ②テアトロ・デ・オカシオン (from チリ)</p>	<p>①182 ②206</p>

<p>子どものためのシェイクスピア「リア王」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 7月28日(金) 1公演</p>	<p>「子どものため」と銘打ちながらも、子どもだけでなく大人も楽しめるしっかりした芝居づくりで、わかりやすく楽しいシェイクスピア劇として多くの観客に愛されている子どものためのシェイクスピア作品を上演。 【脚本・演出】山崎清介</p>	<p>317</p>
<p>「とおのものけやしき」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 8月12日(土) 2公演</p>	<p>AI・HALL 伊丹市立演劇ホール制作の子ども向け作品を上演。昭和生まれの大人と、平成の子どもたちをつなぐ、コワくてオモシロイお芝居。 【作・演出】岩崎正裕</p>	<p>191</p>
<p>親子のためのファミリー・ミュージカル「ピノキオ～または白雪姫の悲劇」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 [ワークショップ] 「ピノキオと一緒に歌おう!」 8月21日(月) [公演] 8月22日(火) 1公演</p>	<p>世界中で愛されるおなじみの「ピノキオ」の物語をもとに作られた宮本亜門版ピノキオを上演。公演前日には、キャストによる子ども向けワークショップも実施した。 【原作】カルロ・コローディ 【作曲・音楽監督】深沢桂子 【演出・脚本】宮本亜門 【共同演出・振付】福島桂子</p>	<p>ワークショップ 27 公演 578</p>
<p>MUM&GYPSY 10th Anniversary Tour 「クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ」 「^^^かえりの合図、まっけた食卓、そこ、きつと-----」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 9月2日(土)・3日(日) 3公演</p>	<p>藤田貴大率いる「マームとジプシー」の過去10作品をモチーフごとに3作品+1作品に作り替え、そのうち2作品を連続上演。 【作・演出】藤田貴大</p>	<p>343</p>
<p>ダンスダイブウィーク</p>	<p>①北九州芸術劇場×小倉昭和館連携「昭和館で、ダンスに魅せられて」ダンスパフォーマンス&ダンス映画上映 小倉昭和館 9月15日(金) ②井手茂太振付・演出作品「ギミック」 [クリエーション] 北九州芸術劇場創造工房 8月28日(月) ～9月17日(日) [公演] 北九州芸術劇場小劇場 9月18日(月祝) 1公演</p>	<p>コンテンポラリーダンスを広く市民に普及するために、ショーケース公演、ワークショップ、街なかでのプロジェクト、作品創造など、多角的なプログラムを企画、3週間に集中して実施した。</p>	<p>①入場者 80 ②ギミッククリエーション参加者 8 公演入場者 112</p>

	<p>③即興公演「ダンスと音楽、その瞬間・宇宙」 北九州芸術劇場小劇場 9月23日（土祝） ・24日（日） 2公演</p> <p>④夕暮れダンス化計画 北九州市内飲食店ほか 9月10日（日） ～24日（日） （全6回）</p> <p>⑤森川弘和ワークショップ 北九州芸術劇場創造工房 4月21日（金）</p> <p>⑥opto 小尻健太&湯浅永麻ダンスワークショップ 北九州芸術劇場創造工房 ほか 8月3日（木）・4日（金）</p>		<p>③即興ダンス公演入場者 延べ173</p> <p>④夕暮れダンス参加者 延べ500</p> <p>⑤ワークショップ参加者 10</p> <p>⑥ワークショップ参加者 29</p>
<p>「ロマン派症候群」</p>	<p>[アウトリーチ] 東筑紫学園高等学校 10月6日（金）</p> <p>[公演] 北九州芸術劇場中劇場 10月8日（日） 1公演</p>	<p>南河内万歳一座の内藤裕敬と、国際的ピアニスト仲道郁代がタッグを組んで創作した、演劇とクラシック音楽のコラボレーション作品を上演。また、東筑紫高校の演劇類型・音楽類型での合同アウトリーチも実施した。 【作・演出】内藤裕敬 【音楽監修・ピアノ演奏】仲道郁代</p>	<p>アウトリーチ 26</p> <p>公演入場者 329</p>
<p>バットシェバ舞踊団／オハッド・ナハリン「LAST WORKーラスト・ワーク」</p>	<p>[関連企画] 北九州芸術劇場小劇場 バットシェバ舞踊団ダンサーによる《GAGA ワークショップ》 10月31日（火）</p> <p>[公演] 北九州芸術劇場中劇場 10月31日（火） 1公演</p>	<p>イスラエルを拠点に世界的に活躍する現代ダンスの舞踊団。国内外、毎年250以上の公演を行い、75,000人を超える観客を迎える。世界の秀でた振付家のひとりであり、芸術監督を務めるオハッド・ナハリン振付による作品を上演した。 【演出・振付】オハッド・ナハリン 【出演】バットシェバ舞踊団</p>	<p>関連企画 50</p> <p>公演入場者 382</p>

<p>公共ホール現代ダンス 活性化事業 田畑真希 ダンス公演「Mockup Hurricane」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 [体験ワークショップ] 11月2日(木) [創作ワークショップ] 11月3日(金祝) ・4日(土) 11月15日(水) ～19日(日) [公演] 11月19日(日) 1公演</p>	<p>(一財)地域創造による、現代ダンス活性化事業。 公募型ワークショップを行うほか、市民参加型作品を創作し上演した。 【振付・演出】田畑真希</p>	<p>体験ワークショップ 23 創作ワークショップ 12 公演入場者 74</p>
<p>「ロッキー・ホラー・ショー」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 12月9日(土) ・10日(日) 3公演</p>	<p>1973年にイギリスで初演し、世界中を熱狂の渦に巻き込んできた伝説のロック・ミュージカルを上演。 【脚本・作詞・作曲】リチャード・オブライエン 【演出】河原雅彦 【出演】古田新太 小池徹平、ISSA、ソニンほか</p>	<p>3,438</p>
<p>穂の国とよはし芸術劇場 PLAT プロデュース「荒れ野」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 12月9日(土) ・10日(日) 2公演</p>	<p>第18回鶴屋南北戯曲賞受賞「痕跡」などで注目を集める桑原裕子が、TV・映画・舞台と多方面で活躍する平田満・福岡出身の多田香織らと描く人間模様。 【作・演出】桑原裕子(KAKUTA) 【出演】平田満、井上加奈子、増子倭文江、中尾諭介、多田香織、小林勝也</p>	<p>272</p>
<p>ナイロン 100℃ 44th SESSION「ちょっと、まってください」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 12月16日(土) ・17日(日) 3公演</p>	<p>ケラリーノ・サンドロヴィッチ率いる人気劇団による新作で、北九州では3年ぶりとなる劇団公演を実施した。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ</p>	<p>1,320</p>
<p>かがみのかなたはたなかのなかに</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 1月27日(土) ・28日(日) 2公演</p>	<p>新国立劇場企画製で2015年に上演され子どもも大人も一緒に楽しめる演劇作品として大好評を博した“鏡”をモチーフにした作品を上演。 【作・演出】長塚圭史 【振付・音楽】近藤良平 【出演】近藤良平、首藤康之、長塚圭史、松たか子</p>	<p>1,038</p>

アンチゴーンヌ	北九州芸術劇場大ホール 舞台上 2月24日(土) ～26日(月) 4公演	ギリシャ神話を題材にした、フランスの劇作家ジャン・アヌイの代表的悲劇作品を上演。 【作】ジャン・アヌイ 【翻訳】岩切正一郎 【演出】栗山民也 【出演】 蒼井優、生瀬勝久ほか	1,596
---------	--	---	-------

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
平成28年度劇トツ 優勝劇団公演 劇団ヒロシ軍「誰かのための立ち位置」	北九州芸術劇場小劇場 7月15日(土) ・16日(日) 3公演	平成28年度の「劇トツ×20分」で優勝した劇団ヒロシ軍による公演。 【作・演出】荒木宏志 【出演】劇団ヒロシ軍ほか	279
飛ぶ劇場 30th anniversary! 「生態系カズクン」	北九州芸術劇場小劇場 9月8日(金) ～10日(日) 5公演	北九州市を本拠地に、全国に作品を発信し続ける劇団「飛ぶ劇場」の創立30周年記念公演。劇作家協会新人戯曲賞を受賞した、彼らの初期代表作であり、出世作とも言える作品が2017年版として復活上演。 【作・演出】泊篤志 【出演】飛ぶ劇場	488
関数ドミノ	北九州芸術劇場中劇場 10月21日(土) ・22日(日) 2公演	劇団イキウメの代表作を寺十吾演出のプロデュース公演として上演した。 【脚本】前川知大 【演出】寺十吾 【出演】瀬戸康史ほか	1,170
【協力公演】 市川海老蔵 古典への誘い	北九州芸術劇場大ホール 10月23日(月) 2公演	伝統芸能をよりわかりやすく、多角的に味わっていただきたいと市川海老蔵が自ら企画した公演。 【出演】 市川海老蔵、市川九團次、大谷廣松、片岡市蔵ほか	2,391
ゴジゲン第14回公演 「くれなずめ」	北九州芸術劇場小劇場 11月11日(土) ・12日(日) 3公演	映画監督としても活躍する北九州出身の松居大悟率いる劇団の本公演。北九州芸術劇場では8年ぶりの上演となった。 【作・演出】松居大悟	281

<p>空晴 「遠くの花火」 「もう一回の、乾杯。」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 11月25日(土) ・26日(日) 3公演</p>	<p>大阪を拠点に活動する劇団が北九州初上演。切なくて、温かくて、ちょっぴり泣ける大人のお芝居2作品を上演した。 【作・演出】岡部尚子</p>	<p>221</p>
<p>【協力公演】 「この熱き私の激情」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 11月25日(土) ・26日(日) 2公演</p>	<p>2009年、36歳の若さで自らの人生に幕を閉じた女性作家、ネリー・アルカンが9年の間に強烈に激しく書き綴った小説を舞台化。 【原作】 ネリー・アルカン 【翻案・演出】 マリー・ブラッサール 【出演】 松雪泰子、小島聖ほか</p>	<p>453</p>
<p>イキウメ 「散歩する侵略者」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 12月3日(日) 1公演</p>	<p>身近な生活と隣り合わせに異界が現れる、スリリングな世界観を特徴とする前川知大が率いる劇団の北九州芸術劇場では4年ぶりとなる公演。映画化もされ「SF演劇の決定版」と言われる作品をニューバージョンにて上演した。 【作・演出】前川知大</p>	<p>528</p>
<p>南河内万歳一座 「びっくり仰天街」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 12月16日(土) ・17日(日) 2公演</p>	<p>大阪を拠点に活動している、内藤裕敬が率いる劇団の公演。 【作・演出】内藤裕敬</p>	<p>179</p>
<p>【協力公演】 パルコ・プロデュース 「すべての四月のために」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 12月22日(金) ～24日(日) 4公演</p>	<p>舞台「焼肉ドラゴン」の作・演出で演劇賞を総舐めにし、映画「月はどっちに出ている」「愛を乞うひと」で数々の賞に輝いた鄭義信による新作。 【作・演出】鄭義信 【出演】森田剛 白田あさ美、西田尚美、村川絵梨、伊藤沙莉ほか</p>	<p>4,595</p>

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用し、「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担った。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
平成29年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」	①演劇的工場夜景ツアー 「ひかりとけむり」 「がんだりう」船上 4月22日(土) ・23日(日) 5月12日(金) 5月19日(金) ・20日(土) 5公演	平成25年度までの「北九州演劇フェスティバル」の名称を変更し、リニューアル4年目。「ものづくりの都市」として栄えてきた地域資源や生活文化を活用しながら、街なかを舞台に演劇やダンスを中心としたプログラムを開催した。 ①演劇的工場夜景ツアー 「ひかりとけむり」 【作・演出】柴幸男	①入場者 203
	②写真家、浅田政志とつくる「ドラマチックロケーション!@スペースワールド」 ・撮影ワークショップ スペースワールド 11月10日(金)	②ドラマチックロケーション! 【写真家】浅田政志	②ワークショップ参加者 10
	③モノレール演劇「はなれども、燈～聖なる夜のひみつのツアー～」 北九州モノレール車内 12月22日(金) ～24日(日) 4公演	③モノレール演劇 【作・演出】 穴迫信一、高野桂子	③モノレール演劇 383
	④関連企画「ぶらり♪まちなか劇さんぽ」(5劇団による公演) 小倉北区内店舗等 3月10日(土) ～18日(日)	④関連企画「ぶらり♪まちなか劇さんぽ」 【参加劇団】 劇団C4、サヨナランドリー、大猫座、紫川天国一座、劇団コックピット	④関連企画入場者 延べ 402

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
シアターラボ2018 (再掲)		(2)学芸事業参照	
北九州芸術劇場 創造工房 「演カツ!!」 (再掲)		(2)学芸事業参照	
ダンスダイブウィーク (再掲)		(3)公演事業参照	
平成29年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」 (再掲)		(5)北九州舞台芸術フェスティバル 参照	

(7) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第47回 北九州市ファミリー劇場一角笛 シルエット劇場ー	各市民会館、 黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場 大ホール 5月29日(月) ～6月5日(月) 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供した。	4,332
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館 大ホール 3月4日(日) 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」を上演した。	908

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与した。

(1) 創造事業

響ホールオリジナルの公演を制作し、実施するほか、地域との連携による新たな取組みを行った。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数（人）
YAHATA MUSIC PROJECT 響ホールフェスティバル 2017	[響ホールフェスティバル] ①本公演・関連イベント 響ホール 7月8日（土）・9日（日）	[響ホールフェスティバル] 本市を活動拠点とする 響ホール室内合奏団と 響ホールの共同企画。 2日間の公演及び関連 イベントのほか、近隣 小学校、JICA九州と連 携し、1日目の舞台を 彩る美術作品の制作ワ ークショップを実施し た。 公演1日目は子どもも 大人も楽しめる室内楽 公演を実施。 【脚本・演出】 浜田嘉生 公演2日目はオペレッ タ「天国と地獄」短縮 版を制作し、上演した。 【脚本・演出】泊篤志	[響ホールフェスティバル] ① 1日目 公演 192 イベント 957 2日目 公演 426 イベント 1082 延べ 2657 ②ワークショップ 56
	②舞台美術作品制作ワーク ショップ JICA九州 6月24日（土）	[YAHATA MUSIC PROJECT （地域連携）] ①クラシック音楽に親 しんでもらうため、民 間企業や図書館等と連 携し、訪問コンサート を実施。 ②ホールの多言語化を 目的として、大学、企 業、JICA九州と連携を 行い、マナーシートや 動画、英語版チラシを 作成し、公演において 活用した。 ③八万湯プロジェクト と連携し、現代アート 3作品を展示。	[YAHATA MUSIC PRO JECT（地域連携）] ①地域訪問コンサート 延べ 568 ②ワークショップ 延べ 35 ③八万湯プロジェクト アーティスト 3
	①地域訪問コンサート 7月～2月（計8回） 八幡図書館、九州国際大学 ほか	[YAHATA MUSIC PROJECT （地域連携）] ①クラシック音楽に親 しんでもらうため、民 間企業や図書館等と連 携し、訪問コンサート を実施。	[YAHATA MUSIC PRO JECT（地域連携）] ①地域訪問コンサート 延べ 568
	②多言語化ワークショップ 4月～2月（計5回） 北九州市立大学ほか	[YAHATA MUSIC PROJECT （地域連携）] ①クラシック音楽に親 しんでもらうため、民 間企業や図書館等と連 携し、訪問コンサート を実施。	[YAHATA MUSIC PRO JECT（地域連携）] ①地域訪問コンサート 延べ 568
③八万湯プロジェクト （現代アート作品展示） 展示期間：11月18日 （土）～12月3日（日） 響ホール	[YAHATA MUSIC PROJECT （地域連携）] ①クラシック音楽に親 しんでもらうため、民 間企業や図書館等と連 携し、訪問コンサート を実施。	[YAHATA MUSIC PRO JECT（地域連携）] ①地域訪問コンサート 延べ 568	

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	連携先	派遣演奏家	参加人数 (人)
1	7/3(月)	さわらびガーデンモール八幡 1番街2階レジコート	八幡駅前開発株式会社	藤田道久	50
2	7/4(火)	八幡図書館	八幡図書館	村上ふみ 伊東雅美	38
3	7/5(水)	九州国際大学食堂	九州国際大学	村上ふみ 伊東雅美	58
4	7/8(土)	九州国際大学 KIU ホール内	九州国際大学 ※プロジェクションマッピングと音楽	響ホール室内合奏団	64
5	7/30(日)	仲宿八幡宮 神楽殿	平野まちづくり協議会	響ホール室内合奏団	113
6	2/13(火)	八幡東さくら保育所	八幡東さくら保育所	響ホール室内合奏団	167
7	2/13(火)	さわらびガーデンモール八幡 1番街2階レジコート	八幡駅前開発株式会社	響ホール室内合奏団	41
8	2/27(火)	八幡図書館	八幡図書館	響ホール室内合奏団	37
計					568

(2) 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
2017 響シリーズ第1弾 エマーソン弦楽四重奏団	響ホール 6月3日(土)	福岡県退職教職員協会と共同主催により開催。40年間、常に清新な演奏を続ける驚異のカルテット、グラミー賞、グラモフォン賞を受賞したエマーソン弦楽四重奏団による公演を実施した。	464
2017 響シリーズ第2弾 小川典子ピアノ・リサイタル	響ホール ①本公演 6月17日(土) ②アナリーゼ・ワークショップ 6月16日(金) ③地域訪問コンサート 市民センターほか 5月8日(月)～9日(火)	日本とイギリスを拠点に世界的なオーケストラとの共演やリサイタルを行う小川典子。本公演を行ったほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施した。また、アナリーゼ・ワークショップ(楽曲解説)をあわせて行い、クラシック音楽の理解を深めるための活動もした。	①本公演 206 ②ワークショップ 37 ③地域訪問 193

<p>2017 響シリーズ第3弾 田中靖人サクソフォン・リ サイタル</p>	<p>響ホール ①本公演 2月4日(日) ②アナリーゼ・ワークショ ップ 2月3日(土) ③地域訪問コンサート 市民センターほか 2月1日(木) ～2日(金)</p>	<p>サクソ界をリードす るトップアーティスト の田中靖人のリサイタル。本公演を行ったほ か、クラシック音楽愛好 家の裾野拡大を目指す ため、地域住民を対象と した地域訪問コンサ ートを実施した。また、ア ナリーゼ・ワークショッ プ(楽曲解説)をあわせ て行い、クラシック音楽 の理解を深めるための 活動も行った。</p>	<p>①本公演 276 ②ワークショップ 32 ③地域訪問 247</p>
<p>2017 響シリーズ第4弾 金子三勇士ピアノ・リサイ タル</p>	<p>響ホール ①本公演 2月25日(日) ②アナリーゼ・ワークショ ップ 2月24日(土) ③ピアノふれあいワークシ ョップ 2月24日(土) ④地域訪問コンサート 小学校他 2月22日(木) ～23日(金)</p>	<p>2016 響シリーズでリサ イタルを行った金子三 勇士。本公演を行ったほ か、クラシック音楽愛好 家の裾野拡大を目指す ため、アナリーゼ・ワー クショップや地域住民 を対象とした地域訪問 コンサートを前年度に 引き続き、実施した。ま た、親子でピアノにふれ あうワークショップ企 画も新たに行った。</p>	<p>①本公演 464 ②ワークショップ 86 ③ピアノふれあ いワークショップ 36 ④地域訪問 116</p>
<p>2017 響シリーズ第5弾 三浦文彰ヴァイオリン・リ サイタル</p>	<p>響ホール 3月2日(金)</p>	<p>ハノーファー国際コン クールで最年少優勝し、 大河ドラマ「真田丸」の テーマ演奏で話題沸騰 のヴァイオリニスト 三浦文彰とピアニスト イタマール・ゴランによ る公演を実施した。</p>	<p>478</p>

<p>2017 響ホール ワンコイン・コンサート</p> <p>①ヴァイオリン・コンサート 【出演：大森潤子】</p> <p>②ハープ・コンサート 【出演：山宮るり子】</p> <p>③ピアノ・コンサート 【出演：新居由佳梨】</p> <p>④テノール・コンサート 【出演：中井亮一】</p>	<p>①本公演 響ホール 4月27日(木) 地域訪問コンサート 市民センターほか 4月25日(火) ～26日(水)</p> <p>②本公演 響ホール 5月24日(水)</p> <p>③本公演 響ホール 7月21日(金)</p> <p>④本公演 響ホール 9月8日(金) 市民センターほか 地域訪問コンサート 9月5日(火) ～6日(水)</p>	<p>平日(昼)の響ホールを 活用し、トークを交えた 短時間のワンコイン・コ ンサートを実施。新たな 顧客層の開拓を目的に、 クラシック音楽の魅力 を伝えた。また本事業を 通じ、本格的なクラシッ ク音楽を聴くことができ る響ホールのPRを行っ た。①④については、 響ホールの認知度の向 上とクラシック音楽愛 好家の裾野拡大を目指 すため、地域住民を対象 とした地域訪問コンサ ートを実施した。</p>	<p>①本公演 246 地域訪問 163</p> <p>②本公演 279</p> <p>③本公演 263</p> <p>④本公演 196 地域訪問 224</p>
<p>第85回日本音楽コンク ール受賞記念演奏会 in 北九州</p>	<p>響ホール 5月28日(日)</p>	<p>若手音楽家の登竜門と して名高い「日本音楽コ ンクール」の、第85回 大会の受賞者たちによ る公演。北九州市出身 の森山まひる(2位受賞) が出演した。 (ヴァイオリン・ピア ノ・声楽)</p>	<p>289</p>
<p>0才からの親子で楽しむ クリスマスコンサート</p>	<p>①本公演 響ホール 12月10日(日) ②地域訪問コンサート 小学校 12月8日(金)</p>	<p>ピアニスト新居由佳梨 の制作協力により、0歳 から親子で楽しめるク ラシックコンサート実 施。子どもたちに生演奏 の魅力を伝えた。また、 地域訪問コンサートも 実施した。</p>	<p>①本公演 543 ②地域訪問 65</p>

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	対象	派遣演奏家	参加人数 (人)
1	4/25(火)	平野市民センター	市民センター利用者	大森潤子 中島由紀	63

2	4/26(水)	枝光南市民センター	市民センター利用者	大森潤子 中島由紀	82
3	4/26(水)	響ホールステージ上	BOCCI 利用者 (障害者福祉サービス事業所)	大森潤子 中島由紀	18
4	5/8(月)	総合療育センター	センター利用者	小川典子	68
5	5/8(月)	響ホールステージ上	JICA 九州研修員	小川典子	15
6	5/9(火)	高槻市民センター	市民センター利用者	小川典子	48
7	5/9(火)	尾倉中学校	中学1年生	小川典子	62
8	9/5(火)	三六市民センター	市民センター利用者	中井亮一 釣由美	49
9	9/6(水)	沢見市民センター	市民センター利用者	中井亮一 釣由美	113
10	9/6(水)	井堀市民センター	市民センター利用者	中井亮一 釣由美	62
11	12/8(金)	企救丘小学校	特別支援学級	新居由佳梨	28
12	12/8(金)	曾根小学校	特別支援学級	新居由佳梨	37
13	2/1(木)	尾倉市民センター	市民センター利用者	田中靖人 中川賢一	78
14	2/1(木)	前田市民センター	市民センター利用者	田中靖人 中川賢一	69
15	2/2(金)	牧原東市民センター	市民センター利用者	田中靖人 中川賢一	82
16	2/2(金)	響ホールステージ上	小規模共同作業所 ビリーブ 利用者	田中靖人 中川賢一	18
17	2/22(木)	戸畑生涯学習センター	生涯学習センター利用者	金子三勇士	68
18	2/22(木)	響ホールステージ上	JICA 九州研修員	金子三勇士	15
19	2/23(金)	中島小学校	小学4年生	金子三勇士	33
計					1,008

(3) 提携・共催・協力事業

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
上妻宏光 “Standard Songs” feat. 佐藤竹善	戸畑市民会館 大ホール 9月15日(金)	福岡県退職教職員協会と共同主催により開催。 “伝統と革新”を追求し、津軽三味線の可能性を広げ続けている上妻宏光が、シンクライトーキングのボーカリスト佐藤竹善を迎え、ジャンルを超越し名曲達を奏でた。	641
まちの小さな演奏会	①旧大連航路上屋ビル 12月22日(金) ②旧古河鉱業ビル 1月19日(金)	クラシック音楽を身近に感じてもらうため、市内各所で、北九州市市民文化賞及び奨励賞受賞者によるワンコイン・コンサートを実施した。	①87 ②29
避難訓練コンサート	9月1日(金)	八幡東消防署の協力を得て、コンサート実施中に火災が発生することを想定した訓練を行った。	244

(参考)

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
2017北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月7日(土) ～11月26日(日)	およそ50日にわたって開催されたクラシック音楽の祭典。平成29年度は第30回の記念の年を迎えた。	12,596

(4) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
音楽アウトリーチ事業	[アウトリーチ] 市内小学校 7月～2月	音楽アウトリーチ事業として、平成28・29年度登録アーティストによる、アウトリーチを小学校で実施した。	557
芸術文化鑑賞事業	市内小学校 6月～1月	北九州市市民文化賞及び奨励賞受賞者による小学校での訪問コンサートを実施した。	55

北九州市少年少女合唱団 育成事業	練習 毎週土曜日 14 時から 戸畑市民会館ほか 第 4 2 回定期演奏会 1 2 月 1 7 日 (日) 戸畑市民会館 大ホール	合唱団の活動を通じて、団員の 合唱技術や音楽性の向上に努 め、情緒豊かな青少年の育成及 び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 600
北九州市ジュニアオーケス トラ育成事業	練習 月 3 回 日曜日 第 3 5 回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8 月 2 7 日 (日) 第 2 1 回スプリングコ ンサート 北九州芸術劇場 大ホール 3 月 2 5 日 (日)	団員の演奏技術や音楽性の向 上に努め、情操豊かな青少年の 育成及び市民文化の向上を図 った。	定期演奏会 767 スプリングコ ンサート 762
第 4 1 回北九州少年少女合 唱祭	戸畑市民会館 大ホール 7 月 2 日 (日)	市内及び近郊の少年少女合唱 団 9 団体による合唱の祭典。	863
小・中学校合唱講習会	響ホール 7 月 2 5 日 (火) ～ 2 7 日 (木)	北九州市小学校音楽教育研究 会、北九州市中学校音楽教育研 究会、福岡県合唱連盟と共催 し、小中学生のための合唱講習 会を実施した。	延べ 933
市制 5 5 周年記念 パイプオルガンの響きと合 唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3 月 1 1 日 (日)	市制 5 5 周年を記念して、北九 州市の文化財産であるパイプ オルガンの演奏とふるさと讃 歌である合唱組曲「北九州」の 演奏会を実施した。 出演：北九州をうたう会、市内 少年少女合唱団、市内中学・高 校合唱部、北九州交響楽団、小 倉祇園太鼓ほか	1,369
第 4 1 回北九州レディース コーラス・フェスティバル	響ホール 3 月 1 8 日 (日)	市内及び近郊の女声合唱グル ープ約 5 0 団体約 1, 0 0 0 人 による合唱技術向上と相互の 交流を図る合唱の祭典を実施 した。	1,335
響ホール×北九州国際音楽 祭 クラシックコンサート企画 講座	響ホール 6 月 1 9 日 (月) ・ 2 0 日 (火)	北九州国際音楽祭と連携し、ク ラシック・コンサートの企画等 に携わる者等を対象とし、専門 家によるレクチャーを開催し、 地域で音楽文化の振興を担う 人材育成を図った。	延べ 54

意外と知らないフロントスタッフの世界～笑顔とおもてなしの心で公演を支える人たち～	響ホール 3月2日(金)	フロントスタッフの役割を知り関心を高めてもらうことと、新たなコンサート(公演)の楽しみ方を提案することを目的とし、講座を実施。 【講師】星乃もと子	20
ホスピタリティ・カスタマーサポート研修	響ホール 3月5日(月) (2回)	多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶため、研修(視覚障害者編)を実施。 【講師】 生き方デザイン研究所 障害当事者・支援者 視覚障害者外出支援ボランティアサークル「ゆう・あい」代表	1回目 11 2回目 10 計21
子どもたちのためのレクチャーコンサート	響ホール 12月8日(金)	日本音楽財団との共同主催により、中学生に対して質の高い音楽を提供することにより、音楽文化の定着を図った。	665
東京藝大「早期教育プロジェクト2017 in 北九州」	響ホール 2月10日(土)	東京藝大澤学長による小中学生を対象としたヴァイオリン公開レッスン及び東京藝大生によるランチタイム・コンサートを実施した。	140
ハープ研究会	響ホール 練習:月2回 ×2グループ 43回	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会を提供することを目的として実施した。	299
チェンバロ教室	響ホール 練習:月2回 24回	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会を市民に提供することを目的として実施した。	118

(5) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第41回北九州少年少女合唱祭(再掲)	戸畑市民会館 大ホール 7月2日(日)	(4)育成事業 参照	863
第41回レディースコーラス・フェスティバル(再掲)	響ホール 3月18日(日)	(4)育成事業 参照	1,335

響ホールお迎えバス	響ホール (7月～)	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス(9人乗り)を運行し、響ホールの立地の改善を図る。(主催者一部負担3,000円)	9回/年
-----------	---------------	---	------

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
『木管五重奏とハープが響きあう至福のひとつとき』～九響メンバーが奏でる響き～	響ホール 1月17日(水)	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を図るため、九州交響楽団メンバーによる木管五重奏とハープによるコンサートを実施した。	227
市制55周年記念 パイプオルガンの響きと合唱組曲「北九州」演奏会 (再掲)	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月11日(日)	(4)育成事業 参照	1,369

(参考)平成29年度音楽アウトリーチ事業及び学校訪問 事業実績

1 小学校(10校)

音楽アウトリーチ事業						
No.	実施期日	小学校名	対象	派遣演奏家	実施回数	参加人数計
1	7/11(火)	三郎丸小学校	6年生	トリオスカイ(木管三重奏)	3	72
2	9/4(月)	萩ヶ丘小学校	4年生	木下昌子(マリンバ)	2	68
3	9/13(水)	長尾小学校	4年生	ペンタグラム(ピアノ五重奏)	3	95
4	10/24(火)	鞘ヶ谷小学校	4年生	ペンタグラム(ピアノ五重奏)	1	38
5	11/14(火)	霧丘小学校	5年生	山本朝子(ピアノ)	3	86
6	11/21(火)	門司海青小学校	6年生	トリオスカイ(木管三重奏)	2	52
7	11/27(月)	熊西小学校	6年生	木下昌子(マリンバ)	3	83
8	2/16(金)	三郎丸小学校	5年生	山本朝子(ピアノ)	2	63
					計	19
						557
芸術文化鑑賞事業						
No.	実施期日	小学校名	対象	派遣演奏家等	実施回数	参加人数計
1	6/8(木)	藍島小学校	全学年	林家きく磨(落語)	1	40
2	1/15(月)	松ヶ江北小学校	5年生	山崎箏山(尺八)	1	15
					計	2
						55
音楽アウトリーチ 8箇所(19回) 芸術文化鑑賞事業 2箇所(2回) 合計					21	612

*参加人数:児童・教員含む

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

事業名	時期・場所等	内容等	来場者数(人)
文化情報誌「CulCul・かるかる」の発行	毎月1日発行 ／8,000部 5月号は9,000部	文化芸術・社会教育施設にまつわる記事情報と文化施設の催事案内を掲載。	
北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」の発行	年4回発行 ／16,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、地域文化を紹介した。	
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	北九州芸術劇場プレイガイド、インフォメーション、アトライブラリー（アート&エコスペースを含む）、市民ギャラリー、ホームページ等で公演の情報提供等を行った。	30,720
北九州芸術劇場&響ホールチケットクラブQ会員制度	—	チケットの販売促進等のための会員制度。平成27年度より芸術劇場と響ホールの会員組織を統合して発足した。 特典：チケットの先行予約、ポイント積立による割引、公演情報の提供等 会員数：3,131人（平成30年3月31日現在）	

4 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場をはじめ、他の文化施設等とも連携することで、異なるジャンルのアーティストが共に創作活動を行ったり、互いの施設の持つ専門性を持ち寄り、事業を実施したりすることで、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.5 「10万の寝言」(再掲)		1 舞台芸術の振興 (1)創造事業参照	
北九州芸術劇場ワンコインコンサート	北九州芸術劇場 大ホール、小劇場 ① 10月 4日(水) ② 3月 7日(水)	北九州芸術劇場と響ホールが連携して企画・実施した。平日昼間の劇場でトークを交えた短時間のコンサートを行い、劇場に気軽に足を運んでもらうとともに、シリーズ初の乳幼児から楽しめるコンサートを行った。 【出演者】 ①チリンとドロン（歌とコントラバス） ②カルテット・スピリタス（サクソフォン）	① 160 ② 519 合計 679

北九州芸術劇場× 到津の森公園連携事業 「どこをどうぶつる」	<p>[関連企画]</p> <p>①動物園内ガイドツアー 「どこをどうまわる？」 到津の森公園 (小倉北区) 10月14日(土) ・15日(日)</p> <p>②ダンスワークショップ 「どっちが動物園!？」 到津の森公園 (小倉北区) 10月14日(土) ・15日(日)</p> <p>[公演] 「どこをどうぶつる」 到津の森公園 10月14(土) ・15日(日) 2公演</p>	北九州芸術劇場と到津の森公園の連携企画。動物をモチーフとし、ダンス・音楽などの要素を盛り込んだ作品づくりを行った。また、小学3～6年生を対象に、上演前に到津の森公園内ツアーを実施したほか、公演観覧後にダンスワークショップを行った。【振付・出演】大植真太郎、森下真樹 【音楽・出演】田中馨	<p>関連企画参加者</p> <p>① 12 ② 8 ①②合計 20</p> <p>公演入場者 165</p> <p>合計 185</p>

《 II 芸術文化施設の管理 》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	平成29年度		平成28年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,641	277,035	1,676	277,063	△35	△28
響ホール	1,781	60,480	1,573	60,526	208	△46
大手町練習場	8,234	98,087	8,248	107,164	△14	△9,077
計	11,656	435,602	11,497	444,753	159	△9,151

*北九州芸術劇場は修繕工事により大ホール（H30.1.22～2.21）及び小劇場（H30.1.4～2.4）を一時閉館

《 III 市有施設の維持管理 》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで (指定管理)

《 IV 埋蔵文化財の発掘調査研究 》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

No.	事業名	遺跡名	区分		遺跡の概要
1	須磨園南原曾根線道路改築事業	森屋敷遺跡第2地点		整理	集落跡
2	小倉地方合同庁舎建設	小倉城三ノ丸跡第10地点		整理	城跡
3	長行田町線（長尾小学校入口交差点）交通安全事業	祇園町遺跡第11地点		整理	遺物包含層
4	北方学童保育クラブ増築工事	砥石山遺跡第4地点		整理	集落跡
5	折尾総合整備事業	菅原神社遺跡9-1区 菅原神社遺跡9-2区	発掘		集落跡
6	庁舎等建替え	金田遺跡第2地点		整理	小倉城下町
7	小倉城大手門前施設建築事業	大手ノ勢溜り跡第2地点	発掘		城跡
8	9号線（高野工区）街路事業	祇園町遺跡第12地点	発掘		集落跡
9	「(仮称) 平和資料館」建設事業	小倉城御用屋敷跡	発掘		小倉城
10	小倉城天守台跡石垣測量業務	小倉城天守台跡	発掘		城跡
11	宅地造成（蜷田若園三丁目）	先ノ下遺跡第3地点		整理	集落跡
12	小倉駅南口東地区市街地再開発事業	京町遺跡第11地点		整理	集落跡
13	(仮称) 徳力商業施設新築工事	上徳力遺跡第27地点		整理	集落跡
14	宅地造成（永犬丸一丁目）	北浦廃寺第6次調査		整理	寺院跡
15	木造2階建共同住宅新築（楠橋下方二丁目）	則定遺跡		整理	集落跡
16	マンション建築（木町一丁目）	木町遺跡		整理	古代～近世の屋敷跡
17	(仮称) BH小倉京町新築工事 (仮称) 京の湯新築工事	京町遺跡第9・12地点		整理	町屋跡
18	集合住宅新築（横代北町五丁目）	稗田川遺跡第4地点	発掘	整理	包含層・集落
19	共同住宅新築（八幡西区舟町）	黒崎城跡28区	発掘		宿場町

20	倉庫建築（八幡東区松尾町）	高槻遺跡第14地点	発掘	整理	集落跡
21	ウィングス鋳物師ビル建設（小倉北区鋳物師町）	鋳物師町遺跡第2地点	発掘		小倉城下町
22	旧安川邸庭園基本設計	旧安川邸庭園	試掘		庭園跡
23	（仮称）茶屋の原商業施設建築工事	原遺跡第3地点	発掘		集落跡
24	共同住宅の建設（小倉南区中貫）	貫・井手ヶ本遺跡第4次調査	発掘		水田跡
25	納骨堂建築（小倉南区大字長野）	上長野石棺群	発掘		包含層
	計		13件	14件	

2 報告書等の刊行

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行

- ・ 森屋敷遺跡第2地点など 全 14冊（14事業）

(2) 埋蔵文化財に関する調査・研究

- ・ 年報、研究紀要 各 1冊

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

平成29年度に行った発掘調査のうち、話題性の高い4遺跡について市民対象に報告会を実施した。参加者80名

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	「紫川中流域の弥生ムラー上徳力遺跡第27地点―」
第2回	「黒崎城築城と黒崎宿の繁栄―黒崎城跡 県文化財指定を記念して―」
第3回	「北九州市唯一の古代寺院跡―北浦廃寺第6次調査―」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。計13回、参加者延べ406名。

(4) 現地説明会

大手ノ勢溜り跡第2地点ほか1か所で、発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。参加者700名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は5,039名。

《 V 地域文化の情報提供 》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月1日発行 ／8,000部 5月号は9,000部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約320カ所に設置し無料配布した。また、ホームページや電子書籍としても情報発信した。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売した。
取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」（全10巻）、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

「CulCul・かるかる」に掲載の記事と文化施設の催事情報をタイムラインで情報発信するメディアサイトの管理を行った。メディアサイトのアプリをダウンロードしたユーザーへ新着情報のプッシュ通知を行った。各機関からの情報や、取材などをもとにタイムリーな情報提供を行った。またミュージアムウィークおよび北九州市文化・観光施設共通観覧券事業開催期間中はメディアサイト上でも広報を行い、事業参加文化施設の企画展、常設展についての情報を提供した。

■ 理事会の開催状況

第1回（平成29年5月25日）

- 議案第1号 平成28年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について
- 議案第2号 平成28年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について
- 議案第3号 平成29年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の開催及び議題について

第2回（平成29年6月19日）

- 議案第4号 平成29年度第1回評議員会（6月23日開催）における議案の内容の修正（理事候補者名の変更）について

第3回（平成29年6月23日）

- 議案第5号 代表理事（理事長）の選定について

第4回（平成30年3月8日）

- 議案第6号 人件費相当を流用するための予算補正について

第5回（平成30年3月23日）

- 議案第7号 平成30年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業計画について
- 議案第8号 平成30年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の予算について
- 議案第9号 平成30年度常勤の役員報酬額について

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。